

人口目標

総合戦略の基本的な考え方について

- ①総人口100,000人を維持する
- ②年間出生数1,000人を維持する
- ③年間100人の転入超過を維持する

- 1 地域資源を活かし、定住人口の減少に歯止めをかけ、交流人口を増加させる
- 2 国の「まち・ひと・しごと創生」政策5原則を踏まえるとともに、若者をターゲットの中心にする
- 3 部局間・政策間連携を強化する
- 4 シティプロモーション戦略を推進する

基本目標

【基本目標1】 魅力ある安定した雇用が生まれるまちづくり

「しごと」と「ひと」の好循環を確立するためには、安定した雇用の量を確保するとともに、魅力ある雇用を創出し、雇用の質を向上させるなど、多様な雇用機会が確保される取組を進めます。また、人材育成支援などの就労に結びつく「ひとを育てる支援」、行政・地域・企業・大学等との連携による「しごととひとを結びつける支援」を促進することによって、本市で就労、起業する動機や、企業が人材を確保しやすい環境整備を進めます。

さらに、本市が持つ地域資源を活かし、裾野が広く、多くの業種の雇用に影響を持つ観光産業を活性化させ、交流人口の増加を図りつつ、新たな雇用を創出する取組を進めます。

指標	基準値	目標値（平成31年度）
有効求人倍率（彦根管内）	1.23倍（平成26年度）	1.37倍

【基本目標2】 次代を担う子どもたちを安心して産み、育てることのできるまちづくり

子どもを産みたいと願う人が安心して産み育てることができるよう、結婚・妊娠・出産・子育てまでの各ライフステージに応じた切れ目のない支援を行い、経済的・精神的・身体的な負担や不安を軽減するとともに、仕事と子育てが両立できるような子育てしやすいまちづくりを進めることにより、人口構造を安定させ、人口減少に歯止めをかける土台づくりを進めます。また、時代の変化に即した教育環境の充実やふるさとに愛着や誇りをもつ子どもたちの健やかな育成を大切に取る取組を進めます。

指標	基準値	目標値（平成31年度）
年少人口（0～14歳）割合	14.6%（平成26年）	14.0%

【基本目標3】 若者のチャレンジにより、新しい人の流れが生まれるまちづくり

本市には、知（地）の拠点である滋賀大学・滋賀県立大学・聖泉大学、さらにはミシガン州立大学連合日本センターが立地し、若者である学生が多数在学していることから、官民の連携により、学生の人材育成やスキルアップを支援するとともに、学生が在学中に様々なことにチャレンジできる環境整備を支援するなど、「若者がチャレンジできるまちづくり」を進めていきます。また、若者世代を対象に本市の魅力を発信し、移住を促進する仕組みを構築するなど、本市への移住策を推進していきます。

指標	基準値	目標値（平成31年度）
社会増減数	年間70人の転出超過（平成26年）	年間100人の転入超過

【基本目標4】 時代に合った地域の中で、安心な暮らしを守るまちづくり

彦根らしい多極的なコンパクトシティの形成など、人口減少に対応する時代に合ったまちづくり、高齢化が進行した地域においても安心して暮らすことのできるまちづくり、湖東定住自立圏の推進など広域連携を進めていきます。

指標	基準値	目標値（平成31年度）
人口	112,622人（平成26年）	112,601人

主な施策

- ① 企業立地や産業集積の促進等による地元での就職環境の整備
- ② 起業や新分野への進出に対する支援による新たな雇用の創出
- ③ 地場産業の人材確保・育成および競争力強化
- ④ 6次産業化や農工商連携の推進による農林水産業の競争力強化
- ⑤ 人材不足の職場における人材の確保・定着への支援
- ⑥ 観光・文化・スポーツの振興による地域活性化策の強化

- ① 結婚から子育てまでの切れ目のない支援
- ② 小・中学校教育の充実
- ③ ふるさとを誇りに思い、将来地域社会に貢献する子どもの育成
- ④ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

- ① 市内大学をはじめとした高等教育機関等との連携強化
- ② 起業や新分野への進出に対する支援による新たな雇用の創出（再掲）
- ③ 移住策の推進

- ① 彦根らしい多極的なコンパクトシティの形成
- ② 空き家等住まい対策の推進
- ③ 公共施設マネジメントの確立による持続可能な施設整備・運営管理
- ④ 安全・安心な暮らしの確保
- ⑤ 湖東定住自立圏形成協定に基づく取組の推進

KPI（平成31年度）

- ① 工業製品等出荷額 5,879億円
- ② 起業家数 95人（累計）
- ③ 彦根パルプ産地生産額 23,276百万円
- ④ 6次産業化に取り組む事業者数 7事業者
- ⑤ 福祉の職場説明会参加者のうち就職に結びついた人数 20人
- ⑥ 観光消費額 200億円

- ① 保育所待機児童数 0人
- ② 市内児童・生徒の基礎・基本的な学習内容の習得状況 小学校 80.0%
中学校 80.0%
- ③ 地域行事に参加している児童・生徒の割合 小学生 85%
中学生 64%
- ④ ワーク・ライフ・バランス取組企業数 80件

- ① 市内3大学新卒者の市内就職率 6.0%
- ② 起業家数【再掲】 95人（累計）
- ③ 移住施策による市外からの移住者数 200人（累計）

- ① 立地適正化計画の策定 平成29年度末までに策定
- ② 「住もうよ！ひこね」リフォーム事業助成金の移住・新婚・子育て・三世同居要件での助成件数 154件
- ③ 公共建築物の総延床面積の削減率 平成26年度比で0.70%削減
- ④ 彦根市内犯罪率/人口1万人当たり 105.0件
- ⑤ 湖東定住自立圏人口 154,590人